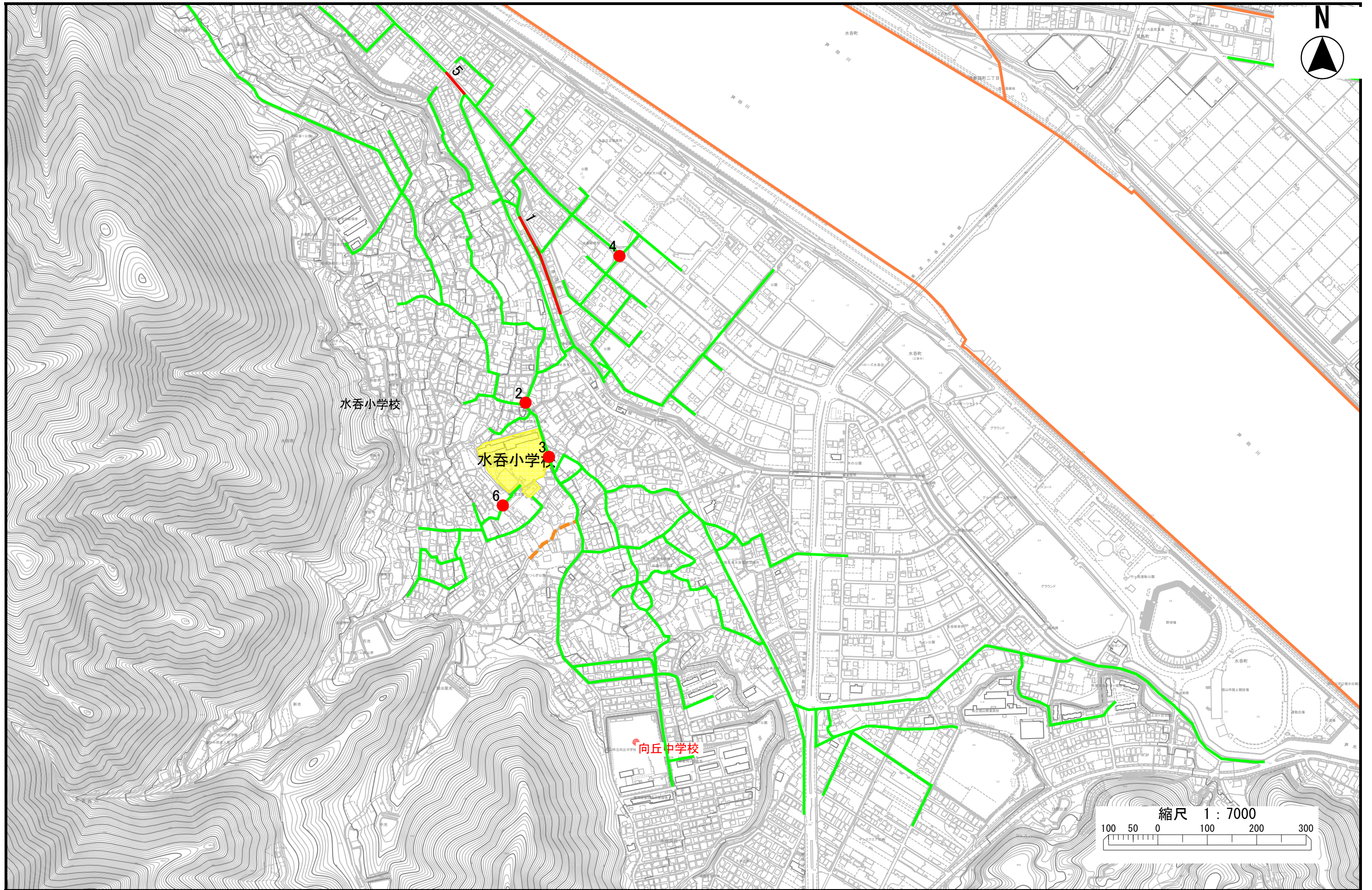
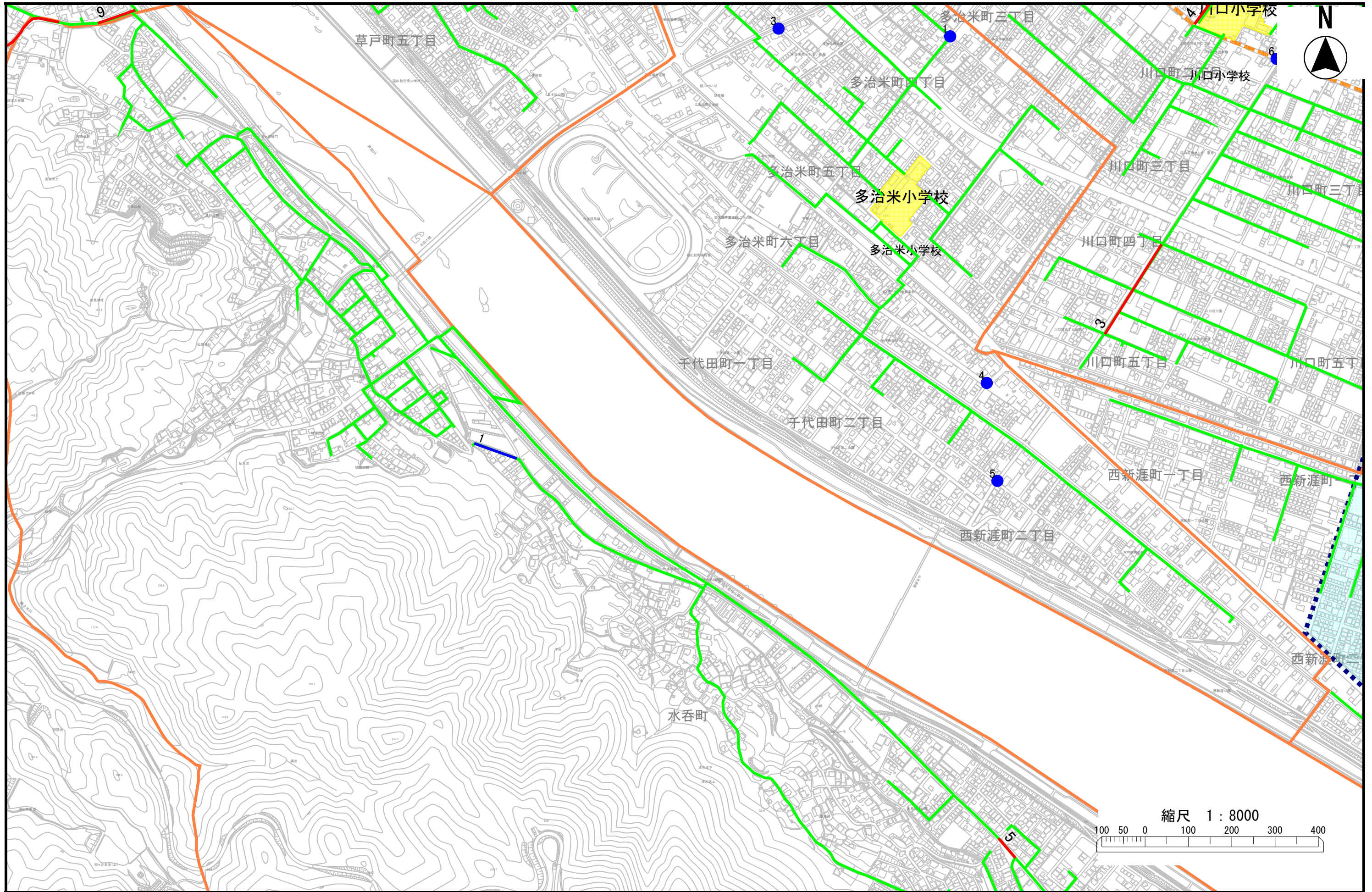


水呑小学校(1)



水呑小学校(2)



学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
水呑小	1	2022	柵がなく、高低差もあるため、転落の危険がある。	【市】 転落防止柵の設置	対策内容決定	
水呑小	2	2022	道幅が狭く、交通量の多いにも関わらず、横断歩道を示す白線標示が薄くなっており、児童が横断する際に危険である。	【市】 転落防止柵の設置 路面標示の修復	対策内容決定	
水呑小	3	2022	登下校時、児童が横断するにも関わらず、車道の停止線を示す白線標示が消えているとともに、横断歩道を示す白線標示が薄くなっており、危険である。	【警察】 横断歩道の修復	全て対応完了	
水呑小	4	2022	住宅建設が進み、今後通学児童の増加が見込まれるが、交通量が多いにも関わらず、信号機が設置されていない。	【警察】 信号機の設置検討→検討の結果、設置基準を満たさず、対策実施困難 【学校・地域】 見守りボランティアの配置	対策内容決定	【警察】 信号機の設置検討→検討の結果、設置基準を満たさず、対策実施困難
水呑小	5	2022	路側帯を示す白線標示が薄くなっている。 また、以前は車両の進入を防ぐポールが2本設置されていたが、1本撤去されている。 信号待ちの車両が、ショートカットのために横断歩道を横切る形で走行しているため、危険である。	【警察】 対応完了 取締り強化 【学校・地域】 進入禁止対策要望の取りまとめ（県へ提出）	一部対応完了	【県】 地元から再度要望があれば検討する
水呑小	6	2022	民家と田んぼの間の細い道にも関わらず、隣接する田んぼの雑草が、道の3分の1を覆っている。 反対の民家側には、道路との境界に鉄柵が建てられているため、草を避けた時に当たる危険性もある。	【市】 所有者への呼びかけ 除草対応	対策内容決定	